



平成30年11月13日

各位

本社所在地 東京都品川区西五反田七丁目22番17号
 会社名 株式会社HAPiNS
 代表者 代表取締役社長 柘植 圭介
 問合せ先 取締役管理部長 塩塚 哲也
 コード番号 7577
 電話番号 (03) 3494-4497
 U R L <http://www.hapins.co.jp/>

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成30年11月13日開催の取締役会において、平成30年5月14日に公表しました通期業績予想を、下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成31年3月期通期業績予想数値の修正

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	11,500 百万円	600 百万円	530 百万円	380 百万円	25.71 円
今回修正予想(B)	9,800 百万円	210 百万円	140 百万円	4 百万円	0.27 円
増減額(B-A)	△1,700 百万円	△390 百万円	△390 百万円	△376 百万円	—
増減率(%)	△14.8	△65.0	△73.6	△98.9	—
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	8,778 百万円	151 百万円	127 百万円	29 百万円	1.99 円

2. 差異が生じた理由

平成31年3月期第2四半期累計期間におきましては、積極的な出店攻勢により、前年を上回る売上高を確保することができましたが、既存店の売上高については、夏物商品やオリジナルキャラクター商品が売上を牽引したものの、定番商材の売上が想定より低調に推移したことと7月の豪雨や猛暑、8月の台風多発など天候不順の影響があったことにより売上計画を下回る結果となりました。下期については、上期に駅ビル立地に出店しましたギフト特化型店舗の成功事例を既存店に共有し、機会ロスを防ぐ効率的な在庫管理を進めることで売上高の回復に努めますが、直近の足元状況より、売上計画を下回る見込みになります。また、利益面につきましては継続的な販売費及び一般管理費の削減による一定の成果があり、営業利益は前年同四半期で164.8%増となっておりますが、既存店の売上の減少による影響額が大きく、営業利益、経常利益、当期純利益ともに想定を下回る見込となっております。

平成31年3月期通期業績予想につきましては、上記業績を踏まえ、既存店売上高の修正とそれに伴う原価率・販管費を考慮した結果、当初計画より下回る見通しであります。そのため、下期新規出店計画については利益を優先として、出店時期等慎重に対応してまいります。2019年3月期第2四半期累計期間の業績と現在の事業環境を考慮して、2019年3月期通期業績予想を修正いたします。

(注) 上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以 上